

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子どもを産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	37.0 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.15 (R6年)	
	婚姻件数		件	202 (R6年)	
	婚姻率			3.36 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント参加者数	人	50 (令和8年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	④	引き合わせ数	組	20 (令和8年度)	—
	⑤	支援を受けた人の満足度	%	90 (令和8年度)	—
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県天理市
 本事業の担当部局名 健康福祉部福祉政策課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1_2_3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名	天理市少子化・孤独孤立対策等応援事業(結婚ボランティアを活用した伴走支援)				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)	417,600		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	417,600	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	417,600							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	417,600	0	0	0		417,600	
	対象経費支出予定額	417,600	0	0	0		417,600	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 地域ぐるみで支え合い、安心して結婚・出産・子育てを行える環境を整えるため、過年度に引き続き少子化・核家族化による子育て世帯の孤立対策として、保育施設等における待機児童の解消対策、結婚支援等の相談業務を行う。ボランティア団体の「ハロバト天理」が令和7年度から「NPO法人ハロバトやまのべ」となり、「ハロバト天理応援団」と協働での婚活イベントや、桜井市との合同婚活イベント等を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 天理市第6次総合計画、第3期天理市総合戦略に「安心して結婚・出産・子育てができる環境の充実」として事業を計画し、実現に努めている。その一環として市民の方から発掘・育成したボランティアがNPO団体となり、企業や店舗等とも協働しながら、世代・性別など関係なく課題を抱えた人たちが「支え合いのまちづくり」を通して希望を持てる地域社会の実現を目指すものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	伴走型個別相談の充実	誰もが安心して家庭を築ける環境づくりとして、経済的・心理的な負担を軽減するための相談体制づくりに力を入れ、支援体制の充実を図る。養成したボランティアが市や社会福祉協議会などと連携し、地域社会全体で温かく包み込むような支援の輪を広げ、孤独・孤立を防ぐために、相談会を継続して行う。 時期: 毎月第4土曜日開催、参加予定数: 年間60件、対象: 独身男女、既婚者、又はその親等					
	2							
	3							
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・相談内容の分析手法および活用方法について、メンター間の定例会を通じた共有体制を強化し、支援の質の向上を図る</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子どもを産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	37.0 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.15 (R6年)	
	婚姻件数		件	202 (R6年)	
	婚姻率			3.36 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	相談件数	件	80 (令和8年度)	12 (R7年7月)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (令和8年度)	—
	④	引き合わせ数	組	30 (令和8年度)	—
	⑤	支援を受けた人の満足度	%	90 (令和8年度)	—
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県天理市
本事業の担当部局名 健康福祉部福祉政策課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名	天理市少子化・孤独孤立対策等応援事業(ハロバト天理応援団の充実)					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)	1,310,800		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,310,800
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,310,800						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	1,310,800	0	0	0		1,310,800
	対象経費支出予定額	1,310,800	0	0	0		1,310,800
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 地域ぐるみで支え合い、安心して結婚・出産・子育てを行える環境を整えるため、過年度に引き続き少子化・核家族化による子育て世帯の孤立対策として、保育施設等における待機児童の解消対策、結婚支援等の相談業務を行う。ボランティア団体の「ハロバト天理」が令和7年度から「NPO法人ハロバトやまのべ」となり、「ハロバト天理応援団」と協働での婚活イベントや、桜井市との合同婚活イベント等を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 天理市第6次総合計画、第3期天理市総合戦略に「安心して結婚・出産・子育てができる環境の充実」として事業を計画し、実現に努めている。その一環として市民の方から発掘・育成したボランティアがNPO団体となり、企業や店舗等とも協働しながら、世代・性別など関係なく課題を抱えた人たちが「支え合いのまちづくり」を通して希望を持てる地域社会の実現を目指すものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	ハロバト応援団と共に行うミニ地域部会	地域における結婚支援の取組状況を共有し、今後の活動の方向性を検討することを目的とした地域部会を複数回開催する。実施してきた婚活イベントや広報活動、相談支援等の成果を報告するとともに、参加者の意見や地域ニーズを踏まえた課題整理を行う。市民にも広く参加を求めることで、地域全体での結婚支援の機運を醸成する。				
	2	天理大学と市民と共に行う婚活イベント	ハロバト応援団である天理大学と共に行う婚活イベントを開催する。若い世代と協働して意見を取り入れることで、若い世代の参加意欲を高める。				
	3						
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・事業への理解と協力を得るため、ハロバト応援団に対してハロバトの活動内容や地域部会の周知を徹底することで、協力体制のさらなる強化を図る</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子どもを産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	37.0 (R7年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.15 (R6年)	
	婚姻件数		件	202 (R6年)	
	婚姻率			3.36 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ハロパト天理応援団の登録団体数	社	120(令和8年度)	98 (R7年7月)
	②	地域部会(情報交換会)参加者数	人	200(令和8年度)	—
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70(令和8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(令和8年度)	—
	③	結婚・妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70(令和8年度)	—
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					